



優郷の学び舎

松丘

学校だより N. 2
令和 7 年 4 月 30 日
世田谷区立松丘小学校
校長 田井 潤一
03(3429)4278



題字: 寺子屋 COSMOS でご協力いただいている、書道家 川口青澄先生にお書きいただきました。

世田谷区立松丘小学校で検索
携帯サイトはQRコードから

松丘小の伝統が育む「子どもの輝き」

副校長 庄司 和明

この春から、松丘小学校に着任した副校長の庄司和明です。前任校は練馬区にある光が丘夏の雲小学校でした。光が丘は高層マンションや大規模な団地が集まる地域で、松丘小周辺の閑静な住宅街とはまるで違う町並みです。松丘小を初めて訪れたときから、地域の落ち着いた環境と楽しく遊ぶ子どもたちの声で心は弾み、正門の立派な松と桜に迎えられて門をくぐりました。また、私自身は昇任して初めての副校長ということもあり、このひと月は毎日が新鮮な日々を過ごしてきました。光が丘から松丘、新たな「丘」への期待感を膨らませています。皆さんどうぞよろしくお願ひいたします。

松丘小学校に着任して一ヶ月あまり過ごてきて嬉しく感じたことは、子どもたちが輝く場面がたくさん見られたことです。入学式で元気いっぱいに1年生へ語りかけ、歌を歌った2年生。学年が一つ上がった嬉しさと1年生に教えてあげようとする誇らしさでやる気いっぱいでした。委員会活動が始まり6年生は慣れない5年生に説明してあげながら活動しています。一人ひとりを認め合い支えていこうとする気持ちであふれています。朝、登校したあとの朝遊びは本校の特色です。遊んでいる子たちは伸び伸びと動き回り、爽やかな活気に満ちています。他にも多くの輝きに出会いました。そのどれもが、学校経営構想にある「知・徳・体」のバランスのとれた子どもたちの育成のめあてのもと、子どもたちの願いや思いを実現できる「子どもが主役の学校」への着実な歩みが感じられました。このことは、主役である子どもたちの力が素晴らしいことはもちろんのこと、保護者の方々のご家庭での教育、地域の方々の力強いサポート、その姿勢に応えるべく全力で立ち向かう教職員の日々の努力、その積み重ねゆえの成果だと感じられます。

「地域運営学校」として学校・保護者・地域の三者が手を携え、同じ方向を向いて子どもたちを育てていることは松丘小の素晴らしい伝統です。私自身はその仲間に入ることを誇りに思い、同時に身の引き締まる思いを感じております。今年度は70周年という節目の年です。良い伝統を受け継ぎ、課題には真摯に向き合い、さらにつなげてきな松丘小学校を皆様と一緒に創っていきたいと考えています。どうぞよろしくお願ひいたします。

保護者会でもお伝えしました通り、「学校便り」は来月の6月号から、「すぐーる配信」、「ホームページ掲載」を基本といたします。ご理解の程よろしくお願ひいたします。

運動会に向けて

体育的行事委員長

今年度の運動会は、全学年の表現演技と、1・3・5年生が短距離走、2・4・6年生が団体競技を実施することとなりました。子どもたち一人ひとりが自分の力を発揮し、仲間と協力して取り組むことを大切にしながら進めてまいります。現在、体育の授業で短距離走に励み、ゴールを目指して全力で走る子どもたちの姿がたくさん見られます。「リレーの選手になりたい!」「今年こそは負けない!」「何を踊るのかな?」「団体競技はどんなことをするのかな。」と、意欲を見せてています。5月からは本格的な練習が始まり、暑さに負けず、力いっぱい練習に取り組んでいく予定です。

運動会は、体だけでなく、心も大きく成長できる大切な行事です。練習の中では、思うようにいかず悩んだり、仲間と意見をぶつけ合ったりすることもあるかもしれません。そうした経験も含めて、子どもたちの大切な学びとなるよう、指導、支援してまいります。

保護者の皆様には、引き続きお子様の体調管理や早寝・早起き・朝ごはんなどの生活リズムの整えにご協力いただけますようお願いします。ご家庭と学校が連携し、子どもたちが最高のパフォーマンスを発揮できるよう、支えてまいりましょう。そして、当日は子どもたちの笑顔と頑張りにご声援をお願いいたします。どうぞ楽しみにしていてください。